

タイ・シーラチャ市で日本祭り開催、東京都瑞穂町が訪問

2010 年 12 月 18 日(土)、タイ・シーラチャ市において、「シーラチャ日本祭り 2010」が開催されました。これは、シーラチャ市とチョンブリ・ラヨン日本人会の共催により 2009 年より開催され、タイ・日本両国の文化交流を通じて相互理解を深め、快適で安全な街づくりを目指すものです。今年は、在タイ日本国大使館も後援しました。

シーラチャ市は首都バンコクから車で南東に約 2 時間のところに位置する、チョンブリ県の都市です。1990 年代以降、日系企業の同地域周辺の工業地帯への進出により日本人居住者が増え、日系企業連絡会から発展する形で 2003 年にチョンブリ・ラヨン日本人会が発足しました。日本人学校、幼稚園、日本食レストラン、日系の旅行代理店、書店など、同市にはタイでも有数の日本人街が形成されています。

日本祭りのイベント当日、会場のシーラチャ・スカパー公園には、東京都台東区浅草の浅草寺参道入口の「雷門」や昔ながらの縁日の様子が再現されました。日本食やタイ料理の屋台が並び、同地区在住の日本人のほか、地元タイ人など約 10,000 人の来場者で賑わいました。

夕刻より始まったステージの部では、日本でも活躍中の双子歌手「Neko Jump」を始め、日本・タイの混成音楽ユニット「Sweet Vacation」、北海道の YOSAKOI ソーランチーム「結海衆(ゆかいしゅう)」、沖縄音楽「下地健作バンド」などのパフォーマンスのほか、「泰日協会学校シーラチャ校」の全校児童・生徒による演舞、シーラチャ在住の日本人チームによるタイダンス、フラダンス、ハワイアン演奏などがそれぞれ披露され、会場を大いに盛り上げました。

また、今回の日本祭りに併せて、東京都瑞穂町より石塚幸右衛門町長、上野瑞穂町議会議長、町職員の 3 名が 12 月 17 日(金)から 20 日(月)までの日程で同市を訪れました。

同町はアジアの都市との交流を模索する中で、平成 20 年度からタイ王国所在自治体に住民派遣団が訪問し、新たな交流の可能性を町民との協働により探求してきました。このような中、平成 21 年度に住民派遣団が訪問したシーラチャ市との友好関係構築を、現在、進めているところです。このたび、シーラチャ市のチャチャイ市長より今回の日本祭りへの招待を受け、多文化共生を学ぶ機会として、また、今後の交流推進の観点から、同町長の訪問に至ったものです。シーラチャ市役所における石塚町長とチャチャイ市長との会談では、教育・文化面での交流など今後の友好関係の継続について確認が行われ、また、日本祭りへの参加等を通じて、相互理解が深められました。



石塚・瑞穂町長とチャチャイ・シーラチャ市長

最後に、当事務所では、今回の瑞穂町のシーラチャ市訪問に向けた各種連絡調整や現地情報の提供等の支援を行いました。今後も、アジアの地域間における各種交流の促進・支援に積極的に取り組んで参りたいと考えています。

(チョンブリ・ラヨン日本人会ウェブサイト、瑞穂町提供資料等より構成)

(大塚所長補佐 長崎市派遣)